

ちょっと拝見 **ハロウィンおばけやしき** ~みずべ保育園~ 11月13日(水)

年長さんによるハロウィンおばけやしき。お客様は未満児さんを除く全園児の皆さん。ハロウィンの仮装をしたうめ組年長さんは朝から準備に大わらわ。工夫を凝らしたおばけ屋敷、来た人にお面をくれるお面屋さん。そして最後にポップコーンやさん。自分たちで種をまき、園庭で育てたものをごちそうしました。「トリックorトリート」と言うカップ1杯のポップコーンがもらえます。おいしかったよ!



早くおばけやしき、入りたいな



ここが入り口、さあ入るよ



わたしたちは魔女よ。早く誰かこないかな



ドラキュラだぞ。こわいだらう!



こわかったよ~エーン



ぶじに出てこれたらお面をあげるよ



わたしこのお面にしようっと



「トリック オア トリート」って言うって!



やっと食べられる、おいしいな~

みんなでかわいくハロウィンを楽しもう 公民館乳幼児学級 ~あすなろ学級~ 10月29日(火)



乳幼児学級のハロウィン。お母さんたちが工夫を凝らした仮装姿がとってもかわいいね。図書館へ行き、あめをもらった後、エディさんと遊んだり絵本を読んでもらったり。言葉は通じなくてもエディさんの表情と声で分かっちゃうんだよ。



トイレットペーパーでぐるぐる巻きにされ、ミイラになったエディさんが英語で絵本を読んでもらったよ



シンポジウム参加の感想 ~参加者の意見・アンケートより~

第4分科会 学校地域連携・地域に学ぶ ~学校・地域連携による教育の活性化~



地域として、学校として、地域と学校が一緒になって、どのように子育てができるか考えてみました。

- ・地域と子どもたちとの関わりや子どもたちがどこで活躍し認めてもらえるのかがわかった。
- ・子どもたちが自主的に、主体的に学べる場、わくわくするような場の設定をこれからしていきたいと思えます。
- ・子どもたちをいかに参加させるか。場をつくるのは大人、検討や実行をするのは子どもたちである。

- ・子どもが企画・実行する仕組みをもっと作り上げる必要があると思う。
- ・地域の方は様々なアイデアをお持ちだ。それを実現したり子どもに継続的に参加してもらったりするには、子どもたちが地域をどう思っているか、どんな役に立ちたいと思っているのか聞いてみる必要がないだろうか。
- ・子どもたちの地域愛、地域力を育てるには、地域で行われているいろいろな行事に参加することだ。
- ・子どもたちがすすんで地域の中で活躍できるような下諏訪になれば、成人後にも町に住み続けるのではないかな。
- ・遊びを豊かにすることで、よい思い出、体験ができ、地域に帰ってくるができると思う。
- ・砥川は水が澄んでいて、夏場の子どもたちの遊んでいる姿を見ていると大人も嬉しい。みんなの遊び場の後でも自主的に遊びに来ていて、友達とのつながりもいい。大きな子どもが小さい子どもをうまくリードしていた。
- ・地域によってはよい事例があるので、これらを水平展開して(広めて)いくことが重要だと思う。
- ・下諏訪町には子育ての活動がたくさん存在する。それぞれが点でがんばっている力を線につなげるコーディネートをする役割が必要。

地域で、子どもたちが参加する場をつくるのは大人の役割。計画・実行は子どもたちで

よい試み、有意義な会だった ~運営面全般で~

- ・下諏訪教育の今後を考える、住民を巻き込んだ会合を多く導入してほしい。
- ・もう少し人数が少ない方が話し合えたと思います。具体的なテーマを決め、グループ数を増やして少人数で自由に話すことができればよい。
- ・参加しなければ聞くことのできなかった貴重な意見が多く、参考になった。
- ・試みは大変よかった。有意義な会でした。
- ・子育て中のPTAの方々の参加が大勢あればよい。
- ・前向きに、真剣に、下諏訪の未来を語る会であったように思う。
- ・もっとたくさんの方々が参加できれば、よりよいフォーラムになっていくと思います。
- ・こういった取り組みを定期的で開催したい。
- ・教員、地域の方、PTAなど、それぞれの思いの深さがご意見から感じられた。こうした一人ひとりの思いが向上につながっていくのだと思う。

